



としょかん

<http://www.lib-utsunomiya.jp/>
<http://www.lib-utsunomiya.jp/m> (携帯端末用)



決定！ 第26回うつのみやこども賞 「恐竜がくれた夏休み」

はやみね かおる／著 武本糸会／絵 講談社



選定委員の感想

- ・恐竜のロロと美亜たちの冒険が面白かった。
- ・私は、連続で夢を見たことがないので、連続で夢を見る人の気持ちかわかって楽しかったです。
- ・恐竜ロロを過去に戻すため、台風が来ても負けないで5人がまとまって協力しているところが一番心に残りました。
- ・ロロとテレパシーで話しているところがすごかったです。ぼくもロロとテレパシーで話したいです。
- ・恐竜にあいたい！！

3月13日(土)に、平成21年度最後の選定会議が行われました。これまで選んできた12冊の本の中から、「C&Y 地球最強姉妹キャンディ 大怪盗をやっつけろ！」(山本弘／著 角川書店)、「恐竜がくれた夏休み」(はやみねかおる／著 講談社)、「飛べ！ぼくらの海賊船」(鷹見一幸／著 角川書店)の3冊が最終候補作品として絞られ、いよいよ決選投票。「C&Y」と「恐竜がくれた夏休み」が接戦となり、選定委員がたくさんの意見を出し合った結果、第26回うつのみやこども賞は、「恐竜がくれた夏休み」に決定しました。はやみねかおるさんの受賞は今回で3度目。史上最多の受賞となりました。

子ども達が選んだおすすめの本をぜひ読んでみてください。

授賞記念講演会

著者のはやみねかおる氏をお招きして、授賞記念講演会を開催します。

◇日時 5月9日(日)

午後1時30分から

◇会場 市立図書館3階集会室

◇定員 60名

◇申込 4月12日(月)午前9時30分から、
直接または電話で市立図書館へ

TEL 636-0231

うつのみやこども賞とは？

小学校5・6年生の子ども達が、1年間に出版された児童図書40冊を読んで、一番「友達にすすめたい本」として1作品を選び、「うつのみやこども賞」を贈ります。

選定委員募集

平成22年度(第27回)の選定委員を募集します。

◇対象 市内の小学5・6年生。月1回(第2土曜日の午前中)行う選定会議に年間を通じて参加できる人。

◇申込 4月5日(月)午前9時30分から直接または電話で市立図書館へ TEL 636-0231

中学生・高校生のみなさんへ

～YA(ヤングアダルト)コーナーのご紹介～

児童書・一般書という枠にとらわれずに、知識の本、進路に関する本、物語、詩集など様々な本を、中学生・高校生のために集めてある場所がYAコーナーです。

市立図書館、東図書館、上河内図書館、河内図書館にこのコーナーがあります。

★中学生の方へ



「中学生のためのBOOKナビ」というおすすめ本のリストを発行しました。

各学年別に図書館員がおすすめする本のリストと内容が書いてあります。

また、そこに掲載してある本を別置き、学年別にわかるようにしてあります。

★高校生の方へ



高校生の読書情報交換会を開催し、読書好きの高校生にいろいろな意見をもらいました。

詳しくは「MIYATEEN VOL. 1」をご覧ください。

「中学生のためのBOOKナビ」「MIYATEEN VOL. 1」は、図書館で配布していますので、自由にお持ち帰りください。また、YAコーナーの場所は、各図書館でおたずねください。

10代デビューの作家と作品紹介！！

同じ世代の書いた作品に共感しよう★

綿矢りさ『インストール』（河出書房新社）

羽田圭介『黒冷や水』（河出書房新社）

乙一『夏と花火と私の死体』（集英社）

鷺沢萌『帰れぬ人々』（講談社）



島本理生『シルエット』（講談社）

群像新人文学賞優秀作品を受賞した作品。高校の同級生だった昔の彼と今の恋人との恋心が描かれている。

「子ども読書のまち宇都宮・市民フェア」報告

2月13日（土）に、栃木県総合文化センターにおいて開催され、宇都宮市内児童生徒、保護者、教育関係者、一般市民など約1,000名が来場しました。10代に人気の作家あさのあつこさんのトークショー、昭和59年から25回の歴史を持つ児童文学賞である「うつのみやこども賞」、地元作家高橋秀雄さんとのふれあい、建設中の（仮称）第3図書館の概要など、さまざまな取組が紹介されました。来場者のアンケートによると、フェアの内容に満足の声が多かったほか、今後の子どもの読書活動の推進のために、図書館と学校での取組の充実を期待する声が多数寄せられました。



あさのあつこさんのトークショー
「10代のきみたちへ」



地元作家高橋秀雄さん
と語ろう



読み聞かせマラソン



工作コーナー



うつのみやこども賞の
25年

雑誌リサイクル市

河内図書館では1月13日（水）から17日（日）まで、上河内図書館では2月2日（火）から7日（日）まで、保存期限の終了などで不要になった雑誌の無料配布を行う雑誌リサイクル市を開催しました。期間中、河内図書館では500人に3,500冊を、上河内図書館では90人に700冊を利用者に提供することができました。持ち帰り冊数無制限ということもあり、段ボール箱にお目当ての雑誌を詰めて持ち帰る光景も目にしました。



生活支援講座

野菜スイーツパティシエに学ぶ
「野菜のおいしさ、食の大切さ」

2月21日（日）に市立図書館3階集会室において、野菜スイーツ専門店オーナーであり、以前宇都宮市内にレストランを開店していた柿沢安耶さんを講師にお招きし、生活支援講座を開催しました。有機野菜でつくるスイーツへのこだわりや、小学校への食育の授業や農産地ツアーなどを行い、少しでも安全な野菜の生産者を支援し、農業が産業として成立していくよう応援したいという柿沢さんの思いが伝わり、参加した約100人のみなさんに深い関心と呼んだ講演となりました。



おはなしボランティア養成講座

2月4日(木)に河内図書館集会所で開催しました。広瀬恒子先生を講師に迎え、「読書ボランティア～私たちが大切にしたいこと」というテーマで講演していただき、受講生約50名が熱心に耳を傾けました。広瀬先生は、絵本について、ボランティアの現状について、時に楽しく時に真剣にお話しくださり、絵本の紹介のときには時折ユーモアあふれるコメントをされ、会場は温かい雰囲気に包まれました。



子どもの本の講座「パパ'S絵本プロジェクト パパたちのすご〜い!おはなし会」

2月28日(日)に東図書館2階集会所で開催しました。約90名の参加があり、絵本だけでなく、楽器を演奏したり、歌を歌ったりと、楽しい講座になりました。

「三びきのやぎの
がらがらどん」の歌
には子ども達も参加
し、がらがらどんの
リフレインが響きわ
たりました。



催し物案内

おはなし玉手箱スペシャル<春の巻>～おはなしの世界を楽しもう!～

世界や日本の昔話など、素話によるおはなし会です。

◇日 時 4月17日(土) 午後2時～3時

場 所 東図書館(中今泉3丁目)2階集会室

内 容 「おおかみと七ひきの子やぎ」(グリムの昔話)、「こぶじいさま」(日本の昔話) など

◇日 時 4月24日(土) 午後1時30分～3時

場 所 市立図書館(明保野町)3階集会室

内 容 「鳥吞爺(とりのみじい)」(日本の昔話)、「一つ目、二つ目、三つ目」(グリムの昔話) など

※内容は変わることがあります。

◇対 象 小学生から大人まで ◇定 員 先着60名 ◇問合せ 市立図書館 TEL 636-0231

第166回 落語会

視覚障がい者の皆さんに楽しんでもいただくテープ作成のための落語会を、宇都宮落語研究会のご協力により開催します。どなたでも参加できますので、お気軽にご来場ください。

◇日 時 5月15日(土) 午後2時～4時

◇会 場 市立図書館3階集会室 ◇問合せ 市立図書館 TEL 636-0231

講演会「神々の花園」～南アフリカの知られざる大自然の驚異～

◇日 時 平成22年5月29日(日) 午後1時30分～3時

◇講 師 澤野 新一朗氏(写真家)

◇会 場 東図書館2階集会室 ◇定 員 50名 ◇対 象 一般市民 ◇参加料 無料

◇申込み 4月30日(金) 午前9時から直接または電話で東図書館 638-5614まで。

とよかん 第171号 平成22年4月1日

編集・発行	宇都宮市立 図書館	明保野町7番57号	〒320-0845	TEL 636-0231
	東図書館	中今泉3丁目5番1号	〒321-0968	TEL 638-5614
	上河内図書館	中里町182番地1	〒321-0414	TEL 674-1123
	河内図書館	中岡本町3397番地	〒329-1105	TEL 673-6782